

## 平成 28 年度第 5 回定例理事会抄録

日時：平成 28 年 9 月 17 日（土）13：00～17：08

場所：一般社団法人日本作業療法士協会事務所 10 階会議室

出席：中村（会長）、荻原、香山、土井（副会長）、宇田、苅山、小林、座小田、山本（常務理事）、小川、川本、清水兼、清水順、高島、谷、二神、宮口（理事）、古川、長尾、早川（監事）

陪席：谷川、山崎（委員長）、岡本（事務局財務担当）

### ・事務局新職員 紹介

#### I. 報告事項

1. 台風 10 号に関する災害被害対応について（香山災害対策室長）9 月 1 日に協会より岩手県・北海道両士会にお見舞いのメールを配信、情報提供願いと会費免除申請の案内を行った。

2. 前回理事会時の諸規程の整備に関する質問について

1) 定款施行規則の「名簿」に関する記載（荻原事務局長）定款施行規則に記載されている「名簿」とは会員管理システムに保存されている会員原簿であることを厳密に表現した。

2) 会計処理規程における「貸し付け」規定の必要性（荻原事務局長）会計事務所と顧問弁護士より助言を得た結果、貸し付けは可能であり、その整備すべき条件が示された。

3. 会長が専決処理した事項について

1) 会員資格喪失後ではあるが学会参加を希望した者の再入会（中村会長）8 月理事会開催がなかったため、8 月に 3 名、9 月に 2 名を専決処理した。

2) 平成 28 年熊本地震被災会員の会費免除申請（中村会長）承認を専決処理した。

4. 平成 28 年 7 月期の収支状況について（香山財務担当副会長）収入 62.58%、支出 28.20% の執行率で例年と大きな差異はない。

5. 設立 50 周年記念式典・祝賀会の実施概要及び協会役員の対応要領について（清水順 50 周年記念事業実行委員長）9 月 25 日開催の式典・祝賀会の実施概要、対応要領を提示。

6. 生活行為の申し送り表による効果の調査について（高島制度対策副部長）本年 9 月より医療施設から居宅系介護施設への介入事例のデータを行い、3 ヶ月後に再評価を行う。

7. 地域包括ケアシステムにおける作業療法士の活用パンフレットの作成について（荻原広報部長）地域包括ケアシステム委員会と生活行為向上マネジメント推進プロジェクト委員会の最終確認了解を経てパンフレットが完成。

8. 第8回国際シンポジウム企画（第51回東京学会、2017）について（座小田国際副部長）企画案を提示。招待国を香港と南アフリカとした。
9. 認知症の人の生活支援推進委員に向けた研修の趣旨と内容確認について（小川認知症の人の生活支援推進委員長）認知症推進委員に向けた研修（会議）の趣旨と推進委員の役割が示された。
10. 国家試験合格通知前倒しへの賛同について（荻原事務局長）厚生労働省医政局医事課から、現状では年度を超えての通知となっているが、今後、年度内通知の実現に向けた整備をしていく旨の連絡が入った。
11. 理学療法士及び作業療法士法の受験資格特例について（荻原事務局長）9月7日厚生労働省医政局医事課に出向き、法附則第2項の受験資格特例を削除する方向である旨の説明を受けた。
12. 常務理事会の審議について（中村会長）10月14日に、9月に引き続き、今後の協会体制のあり方、組織体制及び財務計画について審議する。
13. 10月以降の会議及び予算審議日程について（事務局長）日程が一部変更された。
14. 会長及び業務執行理事の7・8月期活動報告 書面報告
15. 協会各部署の7・8月期活動報告 書面報告
16. 渉外活動報告 書面報告
17. 日本作業療法士連盟の動き 書面報告
18. 訪問リハビリテーション振興財団の動き（谷制度対策副部長）復興特区終了後、構造改革特区へ移行する方向で調整に入る。
19. その他①（荻山理事）精従懇委員の変更の件、②（清水順理事）日本公衆衛生協会の委託事業の件、③（会長）ISO・TC173の会議の委員に大庭理事を推薦。指定規則改定委員会が開催される、④（香山副会長）札幌学会のナイトセミナーで女性会員の協会活動参画推進のシンポジウムを開催した。

## II. 審議事項

### 1. 議事録の確定

- 1) 平成28年度第2回定例常務理事会議事録（案） →承認
- 2) 平成28年度第4回理事会議事録（案） →承認

### 2. 諸規程の整備について

- 1) 特定個人情報取扱規程の一部改正案（荻原事務局長）マイナンバーの取り扱いについ

て業務フローの記載と、文言の修正をした。 →承認

3. 平成 29 年度収入予算 (案) について (香山財務担当副会長) 入会金、正会員会費、その他収入を合わせて 7 億 9,238 万 8,000 円の予算案が示される。 →承認

4. 平成 29 年度重点活動項目 (案) について (荻原事務局長) 各部署より意見聴取を得た上での案を提示。提出された意見をとりまとめ、来月に決定する。 →承認

5. 会員名簿について (荻原事務局長) 現行の紙媒体の名簿発行の見直しが提案された。現行形態での発行を廃止することとし、代替の方法を次回理事会にて提示する。 →承認

6. 第 51 回日本作業療法学会企画・予算案の検討について (小林学術部長、岡本事務局財務担当) シンポジウム、基調講演等の企画案と予算案が示された。 →承認

7. 学術誌『作業療法』の A4 判化について (小林学術部長) A4 判への変更が提案された。それに伴い制作代金が増加する。 →承認

8. 認定作業療法士認定・更新審査結果について (荻山教育部副部長) 資格認定申請 16 名、更新申請 9 名全員を「可」と判定した。 →承認

9. 臨床実習審査結果について (荻山教育部副部長) 臨床実習指導者研修修了認定申請 24 件、指導施設認定申請 5 件、全件を「可」と判定した。 →承認

10. 会員の入退会について (荻原事務局長) 会員資格喪失後の入会希望者 30 名、全員精算済みである。賛助会員 1 名が退会。亡くなられた方、6 名。 →承認

11. 設立 50 周年記念祝賀会の二次会について (中村会長) →承認

12. PT 協会と共催する「リンパ浮腫複合的治療料 (実技研修)」の講師謝金について (高島制度対策副部長) 本研修会の講師謝金を理学療法士協会の基準に準じて支出する。 →承認

13. その他 (清水兼理事) 札幌学会について口頭報告。

以上